

最強の  
講師陣からの  
メッセージ

高校生  
ベーシック  
MAX

英語  
講座コード BWHE



「理解したらすぐ演習」だから  
ベーシックウイングならラクに覚えられる

語学だから暗記は不可欠です。でもせっかく時間をかけて暗記しても、なぜ忘れてしまうのか。わかったつもりでただ暗記しても、数日後、数週間後には全て忘れてしまいます。その結果、「わかっているつもりだったのにテストができない」「すごく勉強しているのに模試などでは成績が伸びない」ということになっているのです。ベーシックウイングでは1回に1つのポイントを丁寧に説明しています。そして、それをすぐに問題演習することで、授業中に「理解→暗記」ができるようになっています。さあ、ベーシックウイングで「理解→暗記」のサイクルで学習し、確実な力をつけよう!



英語 ■ 加藤昌幸先生

担当講座: (ベーシックウイング) 英文法、英語重要構文、英文解釈

講師からの熱いメッセージを今すぐスマホで!

スマホで



Playストア



App Store

アプリ「ココアル」を  
無料ダウンロード



COCOAR

講師写真を  
かざしてスキャン

応援メッセージの  
動画が始まる!



COCOAR

このマークのある講師画像(P5・15・21・31)にかざしてみよう!

# ベーシックMAX英語 学習・講座ガイド



## ベーシックウイング 英文法

早くマスターするほど定期テストにもセンター試験にも有利

英文法は英語のルールです。そのルールがマスターできれば、その後は加速度的に得点力が伸びます。だから、英文法は早くマスターすればするほど有利になります。ベーシックウイングでは、**英文法を「例題」「練習問題」「演習問題」の3ステップで学習**します。ルールの説明だけでなく**「なぜそうなるのか」という「考え方」**にこだわります。ですから、英文法の基礎の理解がより確実になり、応用問題や英文読解などに必要な思考過程を身につけることができます。その結果、**定期テストで高得点が狙え、さらに、その積み重ねがセンター試験での高得点獲得へとつながっていきます。**



### 「わかる」をしっかり ～英文法の基礎を理解する～ 例題解説授業

英文法の基礎を解説する授業です。受講中は、講師の板書したことは漏らさずノートに書き写し、また板書はなくとも講師の説明で重要だと思ったところはノートに書きとめましょう。**「英文法はルールだから暗記すればいい。」ではなく、「英文法を理解する」ことが大切です。**それにより、**大学入試で生きる英語力の基礎が身につきます。**センター試験を始め、大学入試で合格ラインを突破するためにも、この最初の「英文法の理解」を例題解説授業でしっかり積み重ねていきましょう。**この授業は予習の必要はありません。**

### 「わかる」から「解ける」へ ～英文法の基礎を定着させる～ 練習問題解説授業

英文法の基礎を定着させるための授業です。例題で基礎を学習して、「わかった」内容を定着させるための学習をしないと得点にはなかなか結びつきません。学力はインプットだけでなくアウトプットすることにより定着します。この練習問題解説授業は「わかる」を「解ける」に定着させるための授業です。**例題の類題である練習問題を解き、その解説授業を受講することにより曖昧な記憶が確実なものとなります。**解けた問題も、解説は飛ばすことなくしっかりと受講し、ポイントはノートに書きとめていきましょう。これにより、英文法の基礎が鮮明に記憶に定着します。**さらに、各単元に「タスクテスト」(確認テスト)がついていますので、しっかり定着できているかチェックできます。**間違った問題や不安な箇所は映像授業を見直しましょう。

### 「解ける」から「点になる」へ ～入試基礎力を確実にする～ 演習問題解説授業

例題・練習問題で学習した英文法を総復習するための授業です。例題・練習問題に比べ、**やや難度の高い演習**をおこないます。**センター試験を始めとした、入試基礎レベルの問題に対応できる実戦力が身につきます。**

「わかる」をしっかり  
「例題解説授業」

「わかる」から「解ける」へ  
「練習問題」+「練習問題解説授業」

「解ける」から「点になる」へ  
「演習問題」+「演習問題解説授業」

## ベーシックウイング 英語重要構文

## 構文の知識を増やし、解釈力を高める

英語構文の知識を増やすことは、そのまま英文解釈力を高めることとなります。英語構文の学習で大切なことは、各構文の要素となっている英文法を理解することです。

ベーシックウイングでは、**英語構文と英文法を関連づけながら授業を進めていきます。**

**構文力を高めるだけでなく、英文法を確実に定着させるための格好の復習にもなります。**

## ベーシックウイング 英文解釈

## 英文精読力をマスターする

英文法・英語構文をマスターしたら、いよいよ英文解釈です。

では、ここで次の問いを考えてみましょう。

「彼がより多くの情報を必要とするならば、利用可能なたくさんの本がある。」  
という意味にするために、下の( )に何を入れますか？  
( ) he need more information, there are many books available.

条件の「If」だと「he needs」でなければならないし、仮定法の「Had」だと「he needed」のはず。正解は「Should」です。  
仮定法の「If he should need」の文の変形として「Should he need」という形があることを知っておく必要があります。

では、以下の問いだったらどうでしょうか？

次の英文を訳してください。  
Should he need more information, there are many books available.

このように、同じ英文が和訳の問題として出題されることはよくあることです。「Should + S + V.」の形（「？」がついていない）なので、疑問形の訳にははいけません。

先程の知識があれば仮定法として認識でき、「…ならば～」と訳することができます。これが「英文解釈」です。

このように訳せるには、**英文法・英語構文の知識が必要**です。

このように、英文を文法的・構文的に正しく読む力を「英文精読力」といいます。

「英文精読力」をマスターすると、後に続く英文を予測しながら読むことができるようになるため、

**英文が速く読めるようになります。**

ベーシックウイング英文解釈では、「句、節」というカタマリが文の中でどんな役割をしているのか、

それを文法的・構文的に正しく判別しながら英文が読めるよう、**ステップ**を踏んで学習します。英文法、英語構文は、

ともに英文解釈のための土台です。この土台をしっかりと固めることが、英文解釈力を高めるコツです。

## ベーシックセンター

## センター試験高得点！

センター試験英語は、毎年少しずつ変更はあるものの、出題パターンがほぼ決まっています。

ベーシックセンターでは、**センター試験頻出問題の演習**をおこない、

**確実に合格ラインを超える得点力を身につけることを目的**とします。

ベーシックセンターで頻出問題の解法を理解した後に、

センター試験過去問演習を始めるとこの効果を実感できるでしょう。



「わかる」をしっかり

センター頻出問題の解法を理解  
ベーシックセンター  
英語

「わかる」  
から  
「解ける」

過去問演習の「質を高める」  
センター試験  
過去問解説講義

「解ける」  
から  
「点になる」

得点力を一気にUP！  
センター試験  
ファイナル

「合格する」

センター試験  
高得点！

キミにあった受講パターンはこれだ!

# ベーシックMAX英語 受講モデル

- ◆ 以下は、各学年の3月からスタートすることを想定した標準カリキュラムです。途中スタートの場合は、1ヵ月当たりの授業回数を増やし、標準カリキュラムに追いつくようにしましょう。可能な限り早期にスタートし、余裕を持って学習を進めましょう。
- ◆ 季節講習時には、「合宿講座」でそれまでの総復習をします。入試基礎力が万全になります。
- ◆ 高3生のセンター試験対策は、「ベーシックセンター」でセンター頻出パターン問題の解法を学習し、その後に過去問演習に取り組んでいくと、効率的に対策を進めることができます。

ベーシックMAX受講生はこちら

## 定期テスト高得点&センター試験高得点合格突破 受講モデル

1ヵ月の授業回数目安 12回 1回の受講時間:20分

- ★ 高1・2時は、「ベーシックウイング」で、受験英語の土台作りをします。
- ★ 高3からは、「ベーシックセンター」を始めセンター試験対策に集中し、センター試験高得点を目指します。
- ◆ 高1で英文法の基礎、高2で英語重要構文、英文解釈の基礎を固めます。高1前半では、まず「例題解説授業」を一週り学習し終えます。これにより、学校の授業がわかりやすくなり、定期テストで高得点が取れる素地ができます。
- ◆ 高3は、前半でセンター対策を集中的に行います。高3の後半は、過去問演習の時間を十分に確保することができます。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
高1	78回=月12回×約6ヵ月 ベーシックウイング 英文法・例題						夏期講習 合宿講座20 英文法基礎	78回=月12回×約6ヵ月 ベーシックウイング 英文法・練習問題					
高2	36回=月12回×約3ヵ月 春期講習 ベーシックウイング 英文法・演習問題	48回=月12回×約4ヵ月 ベーシックウイング 英語重要構文				夏期講習 合宿講座40 重要英文法	48回=月12回×約4ヵ月 ベーシックウイング 英語重要構文			48回=月12回×約4ヵ月 冬期講習 ベーシックウイング英文解釈			
高3	春期講習 合宿講座40 重要構文	48回=月12回×約4ヵ月 ベーシックセンター英語				夏期講習	センター試験過去問演習期間 センター試験過去問解説講義 *受験する全教科の対策を行います。					センター 試験 ファイナル	

ウイングネット受講生はこちら

## 定期テスト高得点&難関大学現役合格 受講モデル

1ヵ月の授業回数目安 16回 1回の受講時間:20分

- ★ 高1・2時は、「ベーシックウイング」で、受験英語の土台作りをします。
- ★ 高2の12月からは、「ウイングネット本科」で、難関大学現役合格を目指します。
- ◆ 高1で英文法の基礎、高2で英語重要構文、英文解釈それぞれの基礎を固めます。高1前半では、まず「例題解説授業」を一週り学習し終えます。これにより、学校の授業がわかりやすくなり、定期テストで高得点が取れる素地ができます。
- ◆ 高2の11月までに、ベーシックウイングでの学習を終了させ、高2の12月からは、「ウイングネット本科高3必修講座」で、個別試験対策・センター対策の学習を開始します。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
高1	78回=月16回×約5ヵ月 ベーシックウイング 英文法・例題						夏期講習 合宿講座20 英文法基礎	78回=月16回×約5ヵ月 ベーシックウイング 英文法・練習問題					36回=月16回×約2ヵ月 ベーシックウイング 英文法・演習問題
高2	36回=月16回×約2ヵ月 春期講習 合宿講座40 重要英文法	ベーシックウイング 英文法・演習問題	48回=月16回×約3ヵ月 ベーシックウイング 英語重要構文				夏期講習 合宿講座40 重要構文	48回=月16回×約3ヵ月 ベーシックウイング 英文解釈			ウイングネット本科 新高3入試 スタート講座		高3必修講座 (通常授業80分×6回/月)
高3	ウイングネット本科												
	高3必修講座 (通常授業 80分×6回/月)	春期 講習	高3必修講座 (通常授業80分×6回/月)			夏期講習	高3必修講座 (通常授業80分×6回/月)			直前講習			

高2から英語スタートのベーシックMAX受講生はこちら

## 高2からのセンター試験高得点合格突破 受講モデル

1ヵ月の授業回数目安 16回 1回の受講時間:20分

- ★ 高2から高3夏前までに、「ベーシックウイング」で、受験英語の土台作りをします。
- ★ 高3の夏からは、「ベーシックセンター」を始めセンター試験対策に集中し、センター試験高得点を目指します。
- ◆ 高2で英文法、英語重要構文、高3の前半で英文解釈、それぞれの基礎を固めます。高3の夏以降、センター対策を集中的に行います。
- ◆ 英文法の練習問題は、例題解説授業の復習の際に解き、解けなかった問題だけ、その解説授業を受講します。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
高2	78回=月16回×約5ヵ月 春期講習 ベーシックウイング 英文法・例題 (+練習問題)						夏期講習 合宿講座40 重要英文法	36回=月12回×約3ヵ月 ベーシックウイング 英文法・演習問題			48回=月16回×約3ヵ月 冬期講習 ベーシックウイング 英語重要構文		
高3	春期講習 合宿講座40 重要構文	48回=月16回×約3ヵ月 ベーシックウイング 英文解釈				夏期講習	センター試験過去問演習期間 センター試験過去問解説講義 *受験する全教科の対策を行います。					センター 試験 ファイナル	

高2から英語スタートのウイングネット受講生はこちら

## 高2からの難関大現役合格 受講モデル

1ヵ月の授業回数目安 20回 1回の受講時間:20分

- ★ 高2時は、「ベーシックウイング」で、受験英語の土台作りをします。
- ★ 高2の12月後半からは、「ウイングネット本科」で、難関大学現役合格を目指します。
- ◆ 高2で英文法、英語重要構文、英文読解、それぞれの基礎を固めます。高2の12月以降、「ウイングネット本科高3必修講座」で、個別試験対策・センター対策の学習を開始します。
- ◆ 英文法の練習問題は、例題解説授業の復習の際に解き、解けなかった問題だけ、その解説授業を受講します。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
高2	78回=月20回×約4ヵ月 春期講習 ベーシックウイング 英文法・例題(+練習問題)						48回=月20回×約2ヵ月半 ベーシックウイング 英語重要構文	48回=月20回×約2ヵ月半 夏期講習 合宿講座40 重要英文法	48回=月20回×約2ヵ月半 ベーシックウイング 英語重要構文			48回=月20回×約2ヵ月半 ベーシックウイング 英文解釈		
高3	ウイングネット本科													
	高3必修講座 (通常授業 80分×6回/月)	春期 講習	高3必修講座 (通常授業80分×6回/月)			夏期講習	高3必修講座 (通常授業80分×6回/月)			直前講習				

※高3ウイングネット本科の詳細については「通年版高校生ウイングネット 学習・講座ガイド」をご覧ください。  
 ※合宿講座はP49・50、センター試験過去問解説講義・センター試験ファイナルはP51で、その詳細をご確認ください。  
 ※上記モデルはあくまで一例です。上記以外の受講パターンについてはご相談ください。

# ベーシックウイング「英文法」

「英文法」導入78テーマ+演習36テーマ 全114テーマ

単元	回数	学習テーマ	内容	例題	練習	演習	
文の構造／動詞	導入	第1回	文の構造(1)	第1～5文型の識別	○	○	
		第2回	文の構造(2)	第4文型から第3文型への書き換え	○	○	
		第3回	動詞(1)	自動詞と他動詞	○	○	
		第4回	動詞(2)	紛らわしい自動詞と他動詞	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
基本時制／完了形	導入	第1回	基本時制	基本3時制	○	○	
		第2回	進行形	現在進行形	○	○	
		第3回	完了形(1)	用法(完了・結果・経験/継続)の識別	○	○	
		第4回	完了形(2)	現在完了形を用いるか用いないかの判断	○	○	
		第5回	完了形(3)	現在完了進行形	○	○	
		第6回	完了形(4)	過去完了	○	○	
		第7回	完了形(5)	過去完了進行形	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
		第3回	演習問題(2)				○
助動詞	導入	第1回	助動詞(1)	can	○	○	
		第2回	助動詞(2)	may, might	○	○	
		第3回	助動詞(3)	would, used to	○	○	
		第4回	助動詞(4)	should, ought to	○	○	
		第5回	助動詞(5)	cannot have~, may have~, must have~	○	○	
		第6回	助動詞(6)	その他の助動詞+完了形	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
		第3回	演習問題(2)				○
		第4回	演習問題(3)				○
態	第1回	演習問題(1)				○	
	第2回	演習問題(2)				○	
不定詞	導入	第1回	不定詞(1)	名詞的用法、疑問詞+to不定詞	○	○	
		第2回	不定詞(2)	形容詞的用法、副詞的用法	○	○	
		第3回	不定詞(3)	不定詞の意味上の主語	○	○	
		第4回	不定詞(4)	不定詞の表す時	○	○	
		第5回	タスクテスト	確認テスト			○
		第6回	不定詞(5)	S+V+O+to不定詞	○	○	
		第7回	不定詞(6)	知覚動詞+原形不定詞	○	○	
		第8回	不定詞(7)	使役動詞+原形不定詞	○	○	
		第9回	不定詞(8)	独立不定詞	○	○	
	第10回	不定詞(9)	不定詞を用いた慣用表現	○	○		
演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○	
	第2回	演習問題(1)				○	
動名詞	導入	第1回	動名詞(1)	動名詞	○	○	
		第2回	動名詞(2)	動名詞をとる動詞、不定詞をとる動詞	○	○	
		第3回	動名詞(3)	動名詞の場合と不定詞の場合の意味の違い	○	○	
		第4回	動名詞(4)	that節を前置詞句に書き換える	○	○	
		第5回	動名詞(5)	that節を動名詞を使った句に書き換える	○	○	
		第6回	動名詞(6)	動名詞を使った熟語・表現	○	○	
演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○	
	第2回	演習問題(1)				○	
分詞	導入	第1回	分詞(1)	現在分詞を使うか過去分詞を使うかの識別	○	○	
		第2回	分詞(2)	現在分詞・過去分詞を用いた文の並べ替え	○	○	
		第3回	分詞(3)	現在分詞を使うか過去分詞を使うかの識別	○	○	
		第4回	分詞(4)	S+V+O+CにおいてCは現在分詞か過去分詞か	○	○	
		第5回	分詞(5)	使役動詞have[get]+過去分詞	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
		第3回	演習問題(2)				○
		第4回	演習問題(1)				○
		第5回	演習問題(2)				○

単元	回数	学習テーマ	内容	例題	練習	演習	
分詞構文	導入	第1回	分詞構文(1)	現在分詞を用いた基本的分詞構文	○	○	
		第2回	分詞構文(2)	notを含む分詞構文	○	○	
		第3回	分詞構文(3)	過去分詞を用いた基本的分詞構文	○	○	
		第4回	分詞構文(4)	独立分詞構文	○	○	
		第5回	分詞構文(5)	withを用いた付帯状況を表す分詞構文	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
		第3回	演習問題(2)				○
		第4回	演習問題(1)				○
		第5回	演習問題(2)				○
比較	導入	第1回	比較(1)	原級	○	○	
		第2回	比較(2)	原級→比較級	○	○	
		第3回	比較(3)	最上級	○	○	
		第4回	比較(4)	注意すべき比較級	○	○	
		第5回	比較(5)	最上級の書き換え	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
		第3回	演習問題(2)				○
		第4回	演習問題(1)				○
		第5回	演習問題(2)				○
関係詞	導入	第1回	関係代名詞(1)	どの関係代名詞を用いるか	○	○	
		第2回	関係代名詞(2)	関係代名詞 that, what	○	○	
		第3回	関係代名詞(3)	非制限用法	○	○	
		第4回	関係代名詞(4)	前置詞+関係代名詞	○	○	
		第5回	関係代名詞(5)	複合関係代名詞	○	○	
		第6回	関係代名詞(6)	疑似関係代名詞	○	○	
		第7回	タスクテスト	確認テスト			○
		第8回	関係副詞(1)	関係副詞	○	○	
		第9回	関係副詞(2)	関係副詞と関係代名詞	○	○	
		第10回	関係副詞(3)	複合関係副詞	○	○	
仮定法	導入	第1回	仮定法(1)	先行詞・関係副詞の省略	○	○	
		第2回	仮定法(2)	タスクテスト	確認テスト		○
		第3回	仮定法(3)	仮定法過去	○	○	
		第4回	仮定法(4)	仮定法過去完了	○	○	
		第5回	仮定法(5)	ifを用いた仮定法	○	○	
		第6回	仮定法(6)	ifの省略	○	○	
	演習	第1回	仮定法(7)	if節に代わる語句	○	○	
		第2回	仮定法(8)	仮定法を含む重要表現	○	○	
		第3回	タスクテスト	確認テスト			○
		第4回	演習問題(1)				○
冠詞／代名詞	導入	第1回	冠詞	冠詞の位置	○	○	
		第2回	代名詞(1)	it, that, those	○	○	
		第3回	代名詞(2)	some, any, one, none	○	○	
		第4回	代名詞(3)	all, each, every, both, either, neither	○	○	
		第5回	代名詞(4)	その他の不定代名詞	○	○	
演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○	
	第2回	演習問題(1)				○	
	第3回	演習問題(2)				○	
	第4回	演習問題(3)				○	
	第5回	演習問題(4)				○	
形容詞	導入	第1回	形容詞(1)	基本的用法	○	○	
		第2回	形容詞(2)	数量形容詞	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
副詞	導入	第1回	副詞(1)	副詞の位置	○	○	
		第2回	副詞(2)	基本的用法	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
		第2回	演習問題(1)				○
接続詞	導入	第1回	接続詞(1)	and, but, or	○	○	
		第2回	接続詞(2)	その他の等位接続詞	○	○	
		第3回	接続詞(3)	名詞節を導く接続詞	○	○	
		第4回	接続詞(4)	副詞節を導く接続詞	○	○	
	演習	第1回	タスクテスト	確認テスト			○
総合演習	演習	第1回	演習問題(1)			○	
		第2回	演習問題(2)			○	
		第3回	演習問題(3)			○	
		第4回	演習問題(4)			○	
		第5回	演習問題(5)			○	

数学

英語

理科

国語・社会

目的別講座

# ベーシックウイング「英語重要構文」「英文解釈」／ベーシックセンター「センター英語」

ベーシックウイング「英語重要構文」全48テーマ

単元	回数	学習テーマ	演習
itを用いた構文	第1回	形式主語構文	○
	第2回	強調構文	○
	第3回	その他のitを用いた構文	○
	第4回	演習問題	○
目的語・補語構文	第1回	形式目的語	○
	第2回	補語に関する構文	○
	第3回	その他の補語に関する構文	○
	第4回	演習問題	○
時間構文	第1回	時を表す接続詞	○
	第2回	「～する時はいつでも」表現	○
	第3回	「～するとすぐに」表現	○
	第4回	演習問題	○
原因・理由構文	第1回	原因・理由を表す接続詞	○
	第2回	原因・理由を表す語句	○
	第3回	原因・理由を表す構文	○
	第4回	演習問題	○
目的・結果構文	第1回	目的を表す構文	○
	第2回	結果を表す構文	○
	第3回	目的・結果を表す構文	○
	第4回	演習問題	○
条件・制限・対照・様態・比例・例	第1回	条件・対照を表す構文	○
	第2回	制限・範囲を表す構文	○
	第3回	様態・比例を表す構文	○
	第4回	演習問題	○
譲歩構文	第1回	譲歩を表す接続詞	○
	第2回	譲歩を表す前置詞	○
	第3回	その他の譲歩構文	○
	第4回	演習問題	○
含動詞を準動詞を	第1回	不定詞を含む構文	○
	第2回	動名詞を含む構文	○
	第3回	その他の譲歩構文	○
	第4回	演習問題	○
比較構文	第1回	原級を含む構文	○
	第2回	比較級を含む構文	○
	第3回	最上級を含む構文	○
	第4回	noを含む比較構文	○
	第5回	演習問題	○
無生物主語	第1回	無生物主語①	○
	第2回	無生物主語②	○
	第3回	演習問題	○
否定構文	第1回	否定を含む構文①	○
	第2回	否定を含む構文②	○
	第3回	慣用的な否定表現①	○
	第4回	慣用的な否定表現②	○
	第5回	演習問題	○
総合演習	第1回	演習問題(1)	○
	第2回	演習問題(2)	○
	第3回	演習問題(3)	○

ベーシックウイング「英文解釈」全48テーマ

単元	回数	学習テーマ【英文テーマ】	演習
句と節	第1回	句・節	○
	第2回	句	○
	第3回	節	○
	第4回	演習問題	○
名詞の役割をするカタマリ	第1回	名詞句・節(1)【子から父への依頼】	○
	第2回	名詞句・節(2)【地球温暖化の新証拠】	○
	第3回	名詞句・節(3)【母親の再婚】	○
	第4回	名詞句・節(4)【教育で最も重要なこと】	○
	第5回	名詞句・節(5)【結婚生活の潤滑油】	○
	第6回	名詞句・節(6)【他人への信頼】	○
	第7回	名詞句・節(7)【ボールとフラインは前向きが好き】	○
	第8回	名詞句・節(8)【ターメリック】	○
	第9回	名詞句・節(9)【興味と怠惰の関係】	○
	第10回	名詞句・節(10)【一言語辞書】	○
	第11回	名詞句・節(11)【酢の材料】	○
	第12回	名詞句・節(12)【高齢者への配慮の是非】	○
	第13回	名詞句・節(13)【彼との初デート】	○
副詞の役割をするカタマリ	第1回	副詞句・節(1)【英国での電車旅行にて】	○
	第2回	副詞句・節(2)【ムー(賢人)と呼ばれる者】	○
	第3回	副詞句・節(3)【喫煙】	○
	第4回	副詞句・節(4)【話題の低炭水化物ダイエット】	○
	第5回	副詞句・節(5)【IT革命】	○
	第6回	副詞句・節(6)【文化相対主義】	○
	第7回	副詞句・節(7)【初めて音楽レッスン】	○
	第8回	副詞句・節(8)【熱伝導率】	○
	第9回	副詞句・節(9)【松本先生のポリシー】	○
	第10回	副詞句・節(10)【仕事熱心なホール先生】	○
	第11回	副詞句・節(11)【キャンプのスタッフの仕事】	○
	第12回	副詞句・節(12)【最後の警告】	○
	第13回	副詞句・節(13)【真の友人とは】	○
形容詞の役割をするカタマリ	第1回	形容詞句・節(1)【消費の習慣が環境を変える】	○
	第2回	形容詞句・節(2)【新しい「女性の生き方」】	○
	第3回	形容詞句・節(3)【携帯依存症】	○
	第4回	形容詞句・節(4)【デジタル化の波】	○
	第5回	形容詞句・節(5)【強勢(アクセント)】	○
	第6回	形容詞句・節(6)【技術は地球を小さくする】	○
	第7回	形容詞句・節(7)【投票の決め手】	○
	第8回	形容詞句・節(8)【役柄と演者の性格】	○
	第9回	形容詞句・節(9)【長旅のあと】	○
	第10回	形容詞句・節(10)【謝肉祭と奴隷制】	○
	第11回	形容詞句・節(11)【名体育教師のベル先生】	○
	第12回	形容詞句・節(12)【利他主義】	○
	第13回	形容詞句・節(13)【トップセールスマン】	○
総合演習	第1回	総合演習(1)【「服装規定」は必要か】	○
	第2回	総合演習(2)【テレビと育児】	○
	第3回	総合演習(3)【チョコレートの経済学】	○
	第4回	総合演習(4)【象の姿は幸運の象徴】	○
	第5回	総合演習(5)【「ホット」な食べ物】	○

ベーシックセンター「センター英語」全48テーマ

単元	回数	学習テーマ	演習
アクセント・発音	第1回	発音(1)	○
	第2回	発音(2)	○
	第3回	アクセント(1)	○
	第4回	アクセント(2)	○
文法・語法・会話	第1回	短文の空所補充 文法(1)	○
	第2回	短文の空所補充 文法(2)	○
	第3回	短文の空所補充 語法(1)	○
	第4回	短文の空所補充 語法(2)	○
	第5回	短文の空所補充 語彙(1)	○
	第6回	短文の空所補充 語彙(2)	○
	第7回	対話文の空所補充(1)	○
	第8回	対話文の空所補充(2)	○
	第9回	語句整序 文法	○
	第10回	語句整序 熟語・慣用表現	○
	第11回	語句整序 語彙・語法(1)	○
	第12回	語句整序 語彙・語法(2)	○
文脈把握	第1回	意味推定(1)	○
	第2回	意味推定(2)	○
	第3回	脱文挿入(1)	○
	第4回	脱文挿入(2)	○
	第5回	不要文削除(1)	○
	第6回	不要文削除(2)	○
	第7回	語句挿入(1)	○
	第8回	語句挿入(2)	○
資料読解	第1回	表・グラフの読み取り(1)	○
	第2回	表・グラフの読み取り(2)	○
	第3回	表・グラフの読み取り(3)	○
	第4回	広告の読み取り(1)	○
	第5回	広告の読み取り(2)	○
	第6回	広告の読み取り(3)	○
ストーリー読解	第1回	メール・ブログ-1	○
	第2回	メール・ブログ-2	○
	第3回	同一状況説明(1)-1	○
	第4回	同一状況説明(1)-2	○
	第5回	同一状況説明(2)-1	○
	第6回	同一状況説明(2)-2	○
	第7回	会話文-1	○
	第8回	会話文-2	○
論説読解	第1回	600words(1)-1	○
	第2回	600words(1)-2	○
	第3回	600words(2)-1	○
	第4回	600words(2)-2	○
	第5回	650words-1	○
	第6回	650words-2	○
	第7回	700words-1	○
	第8回	700words-2	○
	第9回	800words-1	○
	第10回	800words-2	○